

# 『はたらく』11月

〓 本当は、四月九日(木)に  
みんなに伝えたかったメッセージ

『良い後輩、良い先輩』になれるようにガンバ  
ル―これは、かつて  
担当した元中学生(仮  
に『Kさん』としてお  
きましよう)が、『中堅』  
学年である中学二年生  
に進級した時に決めた  
目標です。

部活動や生徒会のい  
ろいろな活動に、二年  
生であるみなさんの力  
が求められるのがこの  
一年間です。運動部は、  
夏休みを過ぎれば新人  
戦を迎える練習に入り  
ます。生徒会の役員選  
挙は二期早々に行わ  
れます。いずれも二年  
生が主役になるはずで  
す。二年生だからこそ、  
他から求められるから  
力を貸すというのでは  
なく、「よし、やる  
う！」という積極性を  
持つてほしいのです。

一年生の終わりから  
話しているように、『中  
堅』という言葉のほか  
に、『中だるみ』とい  
う言葉でもよく語られ  
る二年生。しかし、先  
のKさんの目標『良い  
後輩、良い先輩になら  
う』という言葉の中に  
は、『中だるみ』は感  
じられません。Kさん  
は、この目標を自分で  
決めた時、自分は何を  
しなければいけないの  
かをずっと考えていた  
そうです。

二年生に進級する三  
ヶ月ほど前、Kさんは  
ある先生から、『働く  
』はたらく』とは、『は  
た端端』周りの人た  
ち』が『らく』楽』助  
かる』ということだ。』  
というおもしろい説明

を聞き、この言葉がと  
ても好きになりました。  
『自分のために『働  
く』のに、他の人が助  
かり、周囲のみんなが  
喜んでくれる』そう思  
うと、Kさんは、『動  
くこと』『活動するこ  
と』がとても楽にでき  
るようになったので  
す。

二年生の一年間、清  
掃や当番など一般に言  
う『労働』にあてはま  
るもののほか、勉強や  
学級の仕事や生徒会、  
委員会活動、部活動：  
・どんなことでもKさ  
んは前年よりいっそう  
『はたらき』ました。

ここで話しておき  
ましたことは、何  
も戦争中のスローガン  
のような国家主義的な  
強制労働をせよという  
ことではありません。  
よく言われるところの  
『中堅』の意義(言葉に  
よってあらわされる意味、内  
容)なのです。つまり、  
二年生になったみなさ

## 当面の予定

本日(5月11日)、今後二週間(～5月24日)分の学習課題と、学校再開後に使用する副教材などを、保護者の皆様に学校においていただき配布しました。

5月25日(月)以降の学校の再開の見通し・予定については、学校HP及び市学校メール配信で連絡します。引き続き、これらの連絡を待って行動してください。

3月上旬以降、修了式、春季休業、始業式を挟んでの臨時休業で、休業期間は、三ヶ月目に突入してしまいました。聞き慣れたとは言いたくないのですが、『三密』の生活を守り、一日も早く、『日常』の学校生活に戻れるよう、皆さん頑張りましょう！

んには、先のKさんの  
目標のように、三年生  
と一年生との間に立つ  
て浚刺(魚が元氣よくとび  
はねるさまから、元氣のよ  
さま、いきいきとしているさ  
ま)と活動してほしいと  
言うことなのです。あ  
なたが働けば、あなた  
と一緒に活動してくれ  
る先輩・後輩が大勢現  
れてくるということな  
のです。

が自分自身を見つめ直  
す絶好の機会となるは  
ずです。「中学二年の  
一年間が、心身ともに  
一番成長できた時でし  
た」というのは、先の  
Kさんの出身中学校の  
卒業文集の中の言葉で  
す。  
『はたらく』ことで、  
きつとあなたは高めら  
れ、一回り大きく成長  
できる。」  
私はそう信じていま

新クラス名簿：第二版